

題材 「色紙を使ってモザイクアートをつくってみよう」 第1. 2時

(1) 学習のねらい

モザイクアートに魅力を感じ、実際に作りたいと願った子ども達が、色紙を使ってモザイクアートを作ることを通して、絵では表すことが難しいものでもモザイクアートでは表すことができる可能性に気づき、色紙を使って子ども達自身が表したいものを表現することができる。

(2) 本時の学習材

色紙を使ってモザイクアートを作る

- 子ども達に、モザイクアートの魅力を伝え、モザイクアートをしてみたいと思ったところで本学習材を提示する
- 大小さまざまな色の色紙を使うことで、どのような工夫を施せば自身の表現したいものに近づくことができるのかを考えることができる。また、自分の気持ちなども表現することができるのではないかと考えられる。

(3) 学習の展開

過程	学習活動	予想される子どもの動き	時間	指導と評価
課題把握	1 モザイクアート そのものを知る	学習問題 大きさや色が様々にある色紙を、どのように工夫して紙に貼ればよいのだろうか ・ えー、何これー ・ すごい ・ 紙がいっぱい貼ってある ・ いいなあ ・ つくってみたいかも…	7'	○ 「これは何をつくろうとしているのかなあ」 ・ 自分の作ったモザイクアートをTVで見本として見せる ・ モザイクアートの魅力について語る ・ 教師は、子ども達が活動に入る前に実際にどのように絵を完成させたのか、書画カメラを用いて、作品を作る手順を見せる
	色紙を使ったモザイクアートで、自分の表したいものを作るかな	学習課題	68'	
展開	2 色紙を使って実際に作る	・ うーん、何がいいかな ・ お空を表現したいな ・ 海を作りたい ・ 難しいなあ ・ どんな色を使おうかな		・ 子ども達に模造紙一枚を配布し、時間内に終わった子がいれば、もう一枚配布する
	3 お片付け 振り返り	・ 楽しかった ・ いろんな色を使った	15'	学習材 色紙を使ってモザイクアートを作る ・ 片付けた指導を行い、子ども達が片した後に振り返りシートを配布 評価 色紙を使って子ども達それぞれの表現したいものを表すことができているかを、作品から捉える